



Yes!
家康プロジェクト浜松

家康公ゆかりの地



- 令和4年度・第30回 -

浜松市民アカデミー



受講生募集のお知らせ

「あっと驚く初耳学」

～新たな知識の扉を開く9講座～

- ・さまざまな情報が交錯する現代社会。それら情報を正しく読み解くことで、自分の生き方に新たな道しるべを見つけることができる環境とも言えます。
- ・より豊かに、よりスマートに生きていくために新たな知識・知恵を学んでみませんか。「浜松市民アカデミー」では、向学心旺盛なあなたを満足させる全9講座をご用意いたしました。
- ・県西部8大学9学部の先生方が、専門性を生かし、最新の情報と知識と知恵を分かりやすくお届けします。是非ご聴講ください。

浜 松 市

回	講義日	講 座 内 容 (会場 浜松市地域情報センター・ホール)
①	8／31 (水)	「音と人工知能を使った人間の機能拡張および心身状態理解」 一話すことと食べることをテーマとして 静岡大学 情報学部 教授 西村 雅史（にしむら まさふみ）先生
②	9／7 (水)	「寝たきりを予防する～100年歩くための体力チェックと運動～」 聖隸クリストファー大学 看護学部 教授 安田 智洋（やすだ ともひろ）先生
③	9／14 (水)	「『健康再考』～現代社会に出現する健康課題から、その社会的要因を検討する～」 静岡産業大学 スポーツ科学部 教授 和田 雅史 先生（わだ まさふみ）先生
④	9／21 (水)	「暗号理論の基礎～私達の安全は数学で守られている～」 静岡理工科大学 情報学部 教授 足立 智子（あだち ともこ）先生
⑤	9／28 (水)	「多文化共生社会へ：海外につながる子どものグローバルリーダー化について」 浜松学院大学 現代コミュニケーション学部 教授 津村 公博（つむら きみひろ）先生
⑥	10／5 (水)	「認識・制御・学習の観点からみたロボット知能の原理と現在地」 静岡大学 工学部 准教授 小林 祐一（こばやし ゆういち）先生
⑦	10／12 (水)	「人間と世界：平和の哲学」 常葉大学 経営学部 教授 砂子 岳彦（すなこ たけひこ）先生
⑧	10／19 (水)	「最新脳神経外科学　一神経内視鏡・遺伝子治療・がんゲノム医療一」 浜松医科大学 医学部 脳神経外科 教授 黒住 和彦（くろすみ かずひこ）先生
⑨	10／26 (水)	「静岡とジャポニスム　—世界に認められた日本の美—」 静岡文化芸術大学 文化政策学部 教授 立入 正之（たちいり まさゆき）先生



①【静岡大学情報学部　西村 雅史 先生】

音を人工知能技術で処理することで、さまざまな応用が生まれています。私自身も長年音声認識という分野の研究開発に携わってきましたが、音声認識に限らず、昨今の研究の進歩は目覚ましいものがあります。そのような人工知能関連技術の多くは人間の持つ機能を代替するだけでなく、拡張するためにも用いることができます。人間の機能拡張という観点から、最近の音情報処理技術の到達レベルの一端をご紹介するとともに、それらの技術を人の心身状態の把握に活用する方法について、特に「話す」、「食べる」という健康維持にとって重要な2種類の行動に重点を置いて紹介したいと思います。



②【聖隸クリストファー大学　安田 智洋 先生】

「寝たきり」にならない自信はありますか？ 本講演では、健康長寿（寝たきり予防）として、在宅でも可能な「体力チェック」と「運動」を紹介します。その場で体験できるものも多数ありますので、楽しみながら受講していただければと思います。

*配布用紙へ記入しながらご参加頂きたいので、筆記用具をご用意下さい。



③【静岡産業大学　和田 雅史 先生】

私たちの身の回りに出現している健康問題で、皆様方もよくご存じであろうと思われるいくつかの健康問題を取り上げ、その健康問題を理解していくと同時に、なぜその健康問題が出現してきたのかという要因を考え、さらには現在、将来に亘って起こりうる新たな健康問題に対応できうる健の科学的認識とは何かということについて論じていきたいと思います。

④【 静岡理工科大学 足立 智子 先生 】

私達の生活にインターネットは欠かせません。実は、インターネットでの安全は、数学の知識を使った暗号理論で支えられているのです。最もよく使われている RSA 暗号は、素因数分解と関係しています。暗号理論の基礎について、解説します。



⑤【 浜松学院大学 津村 公博 先生 】

1990年の改正入管難民法により、輸送用機器産業の集積地域である静岡県西部には多くのデカセギ労働者が流入しました。家族を帯同した定住・移住は、その子どもたちの言語の喪失またそれに伴う学力不振が、不就学につながっています。海外につながる子どもの母国の文化的アイデンティティの強化は、学習意欲を向上させ、第2言語(日本語)での学力定着につながることは多くの研究で報告されていますが、「送り出し地域」と「受け入れ地域」の二者間によるカリキュラムは確立されていません。市民アカデミーでは、浜松市と海外の都市を移動する海外につながる子どもの教育をテーマとし、「受け入れ地域」の浜松市と、「送り出し地域」のフィリピン共和国ダバオ市の教育機関が連携し、海外につながる児童生徒の学力を定着させ、将来のグローバルリーダーの人材育成を目的とした海外ICT協働学習の現状を報告します。



⑥【 静岡大学工学部 小林 祐一 先生 】

ロボット知能の働きには、身体の制御、環境の認識など様々な種類があり、それを実現するための方法にも、設計者が事前に設計する方法と、ロボット自身が学習により獲得する方法などの違いがあります。この講義では、ロボット知能の原理をいくつか紹介し、そこに機械学習と呼ばれる「ロボットが経験から学ぶ」という考え方がどのように関わるかを話します。現在のロボット知能がどこまで「賢い」と言えるか、その現在地と将来についても議論したいと思います。



⑦【 常葉大学 砂子 岳彦 先生 】

21世紀になっても人類は戦争をやめることができません。人類の未来は人類一人一人の選択にかかっています。戦争はないほうがいい、平和な世界がよい、と思いながらなぜ逆の方向につきすすまなければならないのでしょうか。この問いはそのまま人間とは何かという問いに直結しています。すると、世界平和は個人の問題になっていくのです。その一方で、個人ではどうにもならない国家レベルの流れがあります。戦時下にあるという究極の状況であってもそこから平和をもたらす強靭な哲学が第二次世界大戦時に育まれていました。フランクル、アレント、レヴィナスの哲学は、為政者や敵ではなく、自己に問うものです。極限状態で自己に問い合わせ、自己を超越するとき、そこに平和が見出されます。現代において、その平和は個にとどまらず、新たな潮流をつくっています。



⑧【 浜松医科大学 黒住 和彦 先生 】

脳神経外科は主に脳の病気を担当する科です。例えば、脳にできものができる脳腫瘍、脳の血管が詰まる、きれるなどの脳血管障害、頭をケガする頭部外傷、ふるえ、しびれ、いたみなどの機能性脳疾患などを診ます。当科には一般病院では治療が難しい患者さんが県内のみならず県外からも多く紹介、相談されます。頭部、特に脳にできるできもの、腫瘍を総称して「脳腫瘍」と呼びます。良性腫瘍はまず外科的に可能な限り全部取るようにします。その外科的摘出の際に最近ではより侵襲度の低い神経内視鏡が使われるようになってきました。悪性脳腫瘍の場合は、手術、放射線治療、化学療法のコンビネーションで治療します。ただ、それでも直らない場合に、新規治療が必要となってきます。そこで、最近では、遺伝子治療、がんゲノム医療が注目されています。今回の講義では、最新の脳神経外科学、さらに神経内視鏡、遺伝子治療、がんゲノム医療について概説します。



⑨【静岡文化芸術大学 立入 正之 先生 】

「ジャポニスム」という言葉は今では広く通用しており、19世紀半ばから後半の西欧・北米芸術に見られる「日本の影響」現象のすべて、と一應は定義されるでしょう。しかしその内容を厳密に規定することは少し難しいです。「日本の影響」とはいえ、それは主題やモティーフに限られるのか、表現様式やさらには美学や思想を含めて考えるべきか、そしていつまで続いたのか、という問題もあります。ジャポニスムの絵画や工芸品と、静岡や富士山の西欧・北米における人気を紹介します。



募集要項

○日 時　日 程：令和4年8月31日・9月7日・14日・21日・28日
令和4年10月5日・12日・19日・26日（全9回・全て水曜日）

時 間：午後7時～午後8時30分

○会 場　浜松市地域情報センター ホール（中区中央一丁目12番7号）

※施設には駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

○募集人員　70名（抽選）

○応募資格　18歳以上の方（高校生を除く）

※浜松市周辺在住の方も申し込み可

○受 講 料　1,000円（全9回分）

※初回の参加時に徴収いたします

令和4年7月5日(火)～8月16日(火)

○応募方法　ア) ①郵便番号、②住所、③氏名（ふりがな）、④年齢、⑤電話番号、
⑥過去の受講回数、を記載して往復はがきで郵送ください。（応募期間最終日まで
の消印有効）（送り先は問合せ先と同じ）

イ) 右記QRコードまたは、浜松市HP〔検索 市民アカデミー〕に
リンクのある申込専用フォームより、上記ア)と同じ①～⑥と
メールアドレスを入力し送信して下さい。



○結果連絡　アの方法で応募された方）往復はがきを返送します。

イの方法で応募された方）**令和4年8月23日(火)**メールでご連絡します。

○問合せ先　〒430-8652 浜松市中区元城町103-2

浜松市中区役所 まちづくり推進課 市民アカデミー係 TEL(053)457-2779

E-mail : c-machi@city.hamamatsu.shizuoka.jp

○そ の 他　新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、一部内容を変更する場合がございます。また開催途中で中止となった際は、受講料のご返金を致しかねますことをあらかじめご了承ください。その場合、ご希望の方には中止となった講義の資料をお渡しいたします。
講義中はマスクの着用にご協力ください。

○共 催　静岡大学 工学部／情報学部 浜松医科大学 浜松学院大学 静岡文化芸術大学
聖隸クリストファー大学 常葉大学 静岡産業大学 静岡理工科大学（順不同）

【会場】浜松市地域情報センター ホール（中区中央一丁目12番7号）

会場案内図

